

リーディングDXスクール事業【実践事例】

四国中央市立川之江小学校（愛媛県）【指定校】

【取組内容】 校務DX（GIGA環境を活用し教員の働き方改革につなげる取組）

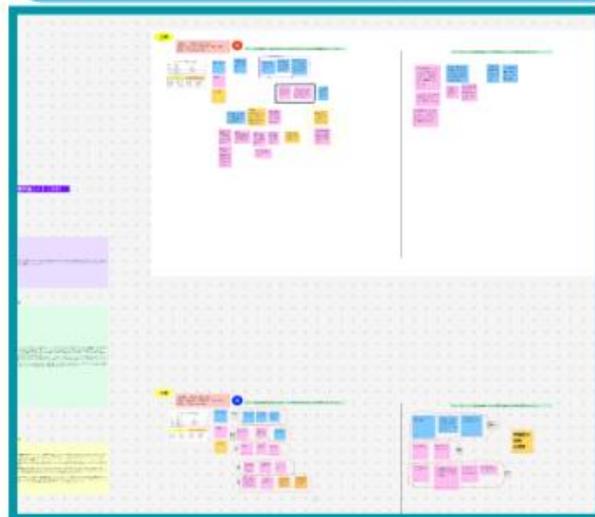
★チャットやデジタルホワイトボードソフトの積極的な活用により教職員全員がつながる

チャットスペース作成

必要に応じて
学年団等のスペース
を作成。
全てのスペースに、
**ICT支援員、
教育委員会も参加。**

- ▼ スペース
-  6年団
-  R6 低学年団
-  R6 高学年団
-  R6 中学年団
-  川之江小学校スペース
-  5年団
-  4年団
-  3年団
-  1年団

研究協議でのクラウド活用



校内チャットを積極的に活用しました。目的に応じたスペースを作成し、授業計画や指導案、資料、板書などを共有しています。市教育委員会やICT支援員も参加しているため、対面で話す時間が取れなくても、それぞれのタイミングで相談ができています。

研究協議では、デジタルホワイトボードソフトを活用しました。全教職員の意見が可視化でき、協議が深まるとともに、協議内容を蓄積しながら授業改善につなげています。

【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実①

★具体的な授業の工夫ポイントを設定し、全校で系統立てて実践

第2学年 国語科 読んで考えたことを話そう「どうぶつ園のじゅうい」(光村図書)の実践

①児童の実態に合わせた必要感のある課題設定

問い + **目標** → **ゴール**

文章を読んで、考えたことを、友達と話そう。

じゅういんさんのしごとのせつめい名人になろう。
(獣医さんの仕事の説明名人になって、獣医さんのすてきなところを1年生に伝える。)

単元のゴールや学習過程を共有する。

個人から出た問いと目標をつなぎ、単元のゴールや学習過程を共有しました。説明名人になって1年生に伝えるためには、筆者の仕事の内容や工夫について詳しく読み取ることや、自分の考えを伝えることが大事であると気付き、主体的に学ぶ意欲を高めました。

②対話や気付きの質を高める工夫

大変度メーター

自分の経験と比べながら、筆者の仕事の大変さやすてきなところを伝え合う。

話合いのモデル

対話を深めるキーワード

でも... 確かに...

やっぱり... なるほど!

対話を楽しむ手立てとして、児童の考えを、学習者用端末で作成したメーターで可視化したり、話合いのモデルや対話を深めるキーワードを提示したりしました。自分の考えを持つことで、「伝えたい」「友達の考えを聞いてみたい」という思いが高まり、協働的に学ぶ良さを感じながら対話や気付きの質を高めました。

【取組内容】 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実②

★具体的な授業の工夫ポイントを設定し、全校で系統立てて実践

第4学年 国語科 気持ちの変化に着目して読み、感想を書こう 「ごんぎつね」(光村図書)の実践

①児童の実態に合わせた必要感のある課題設定



場面解決カードを基に、自分たちで課題を解決

問いと感想を基に、「ごんと兵十の関わりや気持ちの変化を捉えて物語の魅力伝える感想文を書こう」というゴールに向かって、物語を読み深めていきました。「場面解決カード」を活用し、グループで話し合いを重ねる中で、自分たちで課題を解決していきたいという意欲が高まりました。

②対話や気づきの質を高める工夫



気づきの質を高める手立てのために、ハートメーターで、場面読みが終わるごとに、二人の心の距離を可視化し、心の変容を捉えられるようにしました。「一目で分かる「ごんぎつね」カード」は、場面ごとの重要なキーワードをグループの友達と対話しながら協働的にまとめることができました。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

四国中央市立川之江小学校（愛媛県）【指定校】

【取組内容】 情報活用能力の育成

★教職員がアイディアを出し合い、情報活用能力の育成のためにデジタル化へ

マラソン練習記録カード

マラソン練習記録

5日	火曜日	17周
7日	木曜日	18周
8日	金曜日	22周
11日	月曜日	21周
12日	火曜日	19周
14日	木曜日	20周
15日	金曜日	24周
18日	月曜日	19周
19日	火曜日	20周
21日	木曜日	20周
22日	金曜日	23周
25日	月曜日	19周
26日	火曜日	19周
28日	木曜日	18周
29日	金曜日	24周
2日	月曜日	19周
3日	火曜日	25周
5日	木曜日	12周
6日	金曜日	19周

外周1周 走った周数 走った距離
140 m × 285 = 39900 m

走った距離が四国中央市からどこまでかGoogleマップで調べてみよう！



マラソン練習記録カードは、低学年から簡単に入力できるシートを作成しました。目的を持ち、日常的に活用することで、手順や操作に慣れる機会になりました。走った運動場の周数を入力すると、距離が加算されるので、チェックや集計の時間が短縮されました。また、Googleマップ上で、走った距離と照らし合わせ工夫などの意欲付けも行い、活用方法が更に広がりました。

メディアバランス健康貯金カード

保健委員会が中心となり作成したメディアバランス健康貯金カードは、健康に関するポイントを貯め、より良い生活を目指しました。スプレッドシートでカレンダーを作成し、一目で可視化できる工夫もしました。

メディアお休み時間を、守れたかチェックしよう！

↓自分のメディアを休み時間を赤い枠の中に入力しよう！
(例：食事中、宿題中、ねる1時間前、朝起きてすぐなど)

食事中、宿題中、寝る1時間前、朝起きてすぐ、30分使ったあと、8時以降

日	月	火	水	木	金	土
-	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23
-	3	2	2	3	2	3
11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30
3	3	2	2	2	2	3
12/1	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6	12/7
2	3	2	2	2	2	2
12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
2	2	2	2	2	2	2

自分のメディアお休み時間ができたかな？

3いいね 👍👍👍	かんぺきにお休みできた！
2いいね 👍👍	ほとんど休むことができた！
1いいね 👍	少し休むことができた。